

平成29年度 事業報告 (主要会議・行事等)

月	日本栄養士会（宮栄関連分）等	県栄養士会
4		○第1回理事会〔23日（日）：保健センター〕 ○会計監査〔23日（日）：保健センター〕
5	○第1回諮問会議 〔13日（土）・14日（日）：東京〕 *管理栄養士国家試験合格発表〔9日（火）〕	
6	○通常総会 〔25日（日）・26日（月）：大阪〕	○第6回定時総会〔10日（土）：保健センター〕 ◎研修会〔 “ ” 〕
7		○第2回理事会〔2日（日）：保健センター〕 ◎研修会および賛助会員展示（*栄養の日イベント） 〔29日（土）：JAアズムホール〕
8	○全国栄養士大会〔6日（日）・7日（月）神奈川県〕 ○全国栄養改善大会〔7日（月）：神奈川県〕 ○九州地区栄養士会長会議 〔25日（金）・26日（土）：大分県〕	
9	○日本栄養改善学会 〔13日（水）～15日（金）：徳島県〕 ○JDA-DATリーダー育成研修会 〔9/30（土）～10/1（日）：神奈川県〕	○第3回理事会〔3日（日）：保健センター〕 ◎児童福祉施設におけるクッキング講座 〔22（金）延岡市社会教育センター〕
10		○第4回理事会〔22日（日）：保健センター〕 ◎研修会〔22（日）：保健センター〕
11		◎合同研修会（県歯科医師会） 〔18（土）：保健センター〕 ◎研修会〔25（日）：保健センター〕
12		○第5回理事会〔17日（土）：JAアズムホール〕 ◎食生活と植物油に関する講習会 〔17（土）：JAアズムホール〕
H30 1		◎宮崎県栄養士研修会（*宮崎県委託） 〔28（土）：保健センター〕
2	○第2回諮問会議〔17日（土）・18日（日）：東京〕	○第6回理事会〔11日（日）：保健センター〕 ◎行政栄養士研修会（*宮崎県委託） 〔19（月）：保健センター〕
3	*管理栄養士国家試験〔4日（日）〕	○第7回理事会〔24日（土）：保健センター〕 ○選考委員会〔8日（木）：保健センター〕 ○第1回選挙管理委員会〔24日（土）：保健センター〕

平成29年度 事業報告（公益事業）

<公1：食と栄養の科学と実務技術の発展を図る事業>

県民の健康・栄養状態とその改善課題を、栄養・運動・休養の各方面から総合的に明らかにする調査及び研究、疾病別・年齢別にこれに適合した食事・栄養摂取指導法の考案、物産を活かした県民ニーズに合う献立・レシピの開発などにより、食と栄養に関する科学と実務技術の発展を図る。

A. 栄養・健康に関する調査研究

『科学的な専門スキルを用いて、健康・栄養に関する調査研究を実施し、県民の健康・栄養状態とその課題を、栄養・運動・休養の各側面から総合的に明らかにした』

(A-1. 小児生活習慣病対策事業) *日向市東臼杵郡医師会委託 【担当】日向事業部

日向市東臼杵郡医師会が企画・実施する『小児生活習慣病対策事業』に参画し、病態の危険因子を持った生活習慣病予備軍の子どもに対し、食事内容についての読み取り調査・分析、分析結果に基づく個別指導を行い、さらに食育講話、食育出前講座を行った。

○ 食事調査

【対象者】 日向市の小学4年生・中学1年生の要観察・要医療の生徒 251名

【実施期間】 7月～11月

【担当栄養士】 26名

○ 個別栄養相談・指導

【実施人数】 15名

【実施期間】 10月～12月

【担当栄養士】 9名

○ 食育講話

【内容】 11/30日（参加者）美々津中学校 1年生 18名

2/21日（参加者）財光寺中学校 1年生 84名，教員2名

3/2日（参加者）財光寺中学校 1年生 57名，教員1名

【担当栄養士】 各1名

○ 食育出前講座

【内容】 ①10/31日（参加者）大王谷学園初等部 4年生 122名，教員4名 【担当栄養士】 6名

②11/1日（"）大王谷学園中等部 1年生 92名 【"】 6名

③11/28日（"）東郷学園中学部 1年生 23名 【"】 6名

④11/30日（"）平岩小中学校小学部 4年生 26名，保護者等 26名 【"】 7名

⑤"日（"）細島小学校 3、4年生 28名，先生5名 【"】 5名

⑥1/30日（"）塩見小学校 4年生 23名，保護者，先生 【"】 6名

(A-2. メディカルチェック事業)

宮崎県体育協会（スポーツ医・科学委員会）が実施する「メディカルチェック」に協力し、メディカルチェックの検査データからより具体的な指導につなげた。

【内容】 11/25（土）メディカルチェック、アンケート、聞き取り食事調査、栄養講話

2/25（日） 11/25のメディカルチェック等の報告会、栄養講話

【対象者】 県内の高校生でスポーツ医科学委員会が実施しているメディカルチェックに参加している高校生
集団食事指導 98名

【競技】 カヌー、ボクシング、ウエイトリフティング、自転車

【担当】 栄養ケア・ステーション

B. 調査研究助成事業

『栄養・健康増進に関する調査研究を促進するため、調査研究テーマ（県民の栄養および健康増進に関するもの）をホームページ等にて公募し、選考委員会の選考により適切と思われる調査研究について、必要とされる費用の全部または一部（1件につき50万円以内・1年度内3件まで）を助成した。』

〔平成29年度助成〕1件…CKD対策食事療法「減塩・低たんぱく・低カリウム」献立集作成

C. 献立およびレシピの開発事業

『調査研究の成果を生かし、県民のニーズと栄養学的要請に適った献立・レシピを開発した。』

(C-1. 各種施設の献立作成支援)

栄養士のいない施設等からの依頼を受け、疾病・年代別に応じた食と栄養の支援をテーマとした献立を開発し、提供した。

【主な提供先】

- 医院 5件（産婦人科2件・内科2件・整形外科1件）
- 福祉関係 7件（有料老人ホーム4件・福祉事業所3件）
- その他 1件（学生寮1件）

(C-2. 県民のためのレシピ開発)

県の特産物の活用など県民のニーズに応じた献立・レシピを開発

- NHK「宮崎を食べよう」コーナーに関するレシピ開発
H29年3月で放送が終了

(C-3. アスリートフード) *宮崎県観光推進課委託事業

県内外アスリートを受け入れているホテルメニューの栄養成分分析を行い、県の特産物を活かし郷土料理をアレンジしたアスリートフードの開発やアスリート弁当の開発

- 「アスリート弁当試食会」
 - ①日時：平成29年4/6（木）、4/7（金）小林高校陸上部
内容：昼食時に1,000Kcalのアスリート弁当試食、食事指導
 - ②日時：平成30年1/15（月）日向高校ラグビー部
内容：昼食時860Kcalのアスリート弁当試食、食事指導、アンケート
- リーフレットを配布
- ホテルヘリーフレットを持って説明に行ったが、ホテルからのアスリートフード開発依頼はなかった。

<公2：県民のための管理栄養士・栄養士を育成する事業>

学術的知識、基礎から応用に至る実務技術、コミュニケーション技術、多様な職種との連携を築く力、職業人としての倫理などを習得させる研修会等を、養成課程と架橋された生涯教育制度の中で系列時に実施することにより県民の健康保持・増進を支援する取り組みの担い手として、多様な分野で高度の専門性を発揮し、豊かなケア力を備えた管理栄養士・栄養士を生み出す。

A. 主催研修会

『食をとおした県民の健康づくりの専門職である管理栄養士・栄養士が、あらゆる局面で適切な専門的支援ができるよう、学術的知識、コミュニケーション技術、基礎から応用に至る実務的な技術等を管理栄養士・栄養士に習得させるための研修会等を企画、実施した。』

(A-1. 生涯学習研修会)

県民の健康作りの専門職として必要な倫理や知識、ポピュレーションアプローチからハイリスクアプローチまで、総合的に県民の状況に対応する技術を習得させるために必要な研修会を下記のとおり企画・実施した。

- ① 6月10日(土) (参加者:会員105名)
 13:00~14:30 講演:「会話のサイエンス」
 講師:mrt宮崎放送 ラジオ局長 川野 武文 氏
- ② 7月29日(土) (参加者:会員143名,学生会員3名,会員外2名)
 10:00~11:30 講演Ⅰ:「母子栄養」
 講師:宮崎大学 医学部 小児科 医師 麻田 智子 氏
 12:30~14:00 講演Ⅱ:「糖尿病の最新情報」
 講師:県立宮崎病院 内科 医師 東 真弓 氏
- ③ 11月25日(日) (参加者:会員40名,会員外1名)
 10:30~12:00 講演:「褥瘡について」
 講師:宮崎江南病院 形成外科 大安 剛裕 氏

(A-2. 地域別研修会)

延岡、日向、児湯、宮崎、都城、小林、日南の7地域に分かれ、「食・栄養・健康」をテーマとした研修会を下記のとおり実施した。また、管理栄養士・栄養士が地域に根付いた活動を行うためには、地域単位での情報が不可欠になるため、各地域での健康づくり等に関する情報の共有化を図り、課題に対する解決策を検討する場としても活用し、地域住民をきめ細かく支援できる管理栄養士・栄養士の育成を図った。

延 岡

- 8/26(土) (参加者:会員19名,会員外1名)
 内 容:これから栄養士に求められるもの ~地域と医療と福祉の現場で~
 講師①:延岡市介護保険課 保健師 太田 伯枝 氏
 講師②:延岡市在宅栄養士 管理栄養士 上杉 奈穂 氏
 講師③:延岡市国民健康保険課 管理栄養士 濱田 明子 氏

- 1/20(土) (参加者:会員22名,会員外3名)
 講演:経腸・静脈栄養から経口摂取に移行するための栄養アセスメント
 講師:小林市立病院 臨床栄養室 管理栄養士 温谷 恭幸 氏

児 湯

- 12/2(土) (参加者:会員17名,会員外2名,薬剤師・看護師・介護士29名) *共催:テルモ株式会社
 ① 情報提供:経腸栄養剤について (担当)テルモ株式会社
 ② 講演:胃瘻の合併症について
 講師:市民の森病院 看護部 児玉 直美
 ③ 講演:胃瘻の日常ケアについて
 講師:市民の森病院 院長 前田 啓一 氏

都 城

- 2/24(土) (参加者:会員24名)
 ① 講演:知っておきたい口腔ケアのこと
 講師:都城市歯科医師会 歯科衛生士 佐々木 美鈴 氏
 ② 講演:知っておきたい咀嚼・嚥下のこと
 講師:社会福祉法人 スマイリングパーク 言語聴覚士 塩川 恵介 氏

小 林

- 7/19(水) (参加者:会員22名,会員外6名,薬剤師会54名,メーカー5名) *共催:西諸薬剤師会
 ① 講話:在宅における栄養輸液と脱水予防
 講師:(株)大塚製薬工場 鳥谷 亮太 氏
 ② 講演:当院入院時における栄養状態の現状~経口・経腸栄養的水分補給について
 講師:小林市立病院 管理栄養士 温谷 恭幸 氏

8/22 (火) (参加者：会員 8 名，非会員 (調理師) 10 名) *協賛：(株) フジマック

内容：コンビオーブンの調理方法について

講師：(株) フジマック

12/16 (日) (参加者：会員 5 名，他職種 32 名)

内容：西諸地区地域ケア会議職種間連携を考える

- ① 先進地視察の取り組み紹介
- ② 自立支援の捉え方
- ③ 事例に基づく因子分解
- ④ 各専門職の助言の内容
- ⑤ 事例検討 (グループワーク)

講師：(株) 未来図 labo 作業療法士 金子 茂稔 氏

日 南

10/24 (水) (参加者：会員 13 名)

- ① 講話：最近の栄養施策等の動向について

講師：日南保健所 健康づくり課 管理栄養士 二川 香織 氏

- ② グループワーク・情報交換：効果的な栄養指導・栄養教育について

(A-3. 職域研修会)

医療、福祉、公衆衛生 (教育・研究)、学校健康教育、地域活動、勤労者支援の 6 職域に分かれ、それぞれに所属する管理栄養士・栄養士の業務特性に由来する諸種の課題に応じ職域単位の研修会を下記のとおり実施した。

医 療

7/9 (日) (参加者：会員 91 名，会員外 2 名) *共催：ネスレ日本株式会社

- ① 講演：周術期の栄養管理

講師：ネスレ日本(株) ネスレヘルスサイエンスカンパニー 宮崎 智典 氏

- ② 講演：がんと栄養について

講師：都城市郡医師会病院 栄養管理部 管理栄養士 稲次 里美 氏

- ③ 講演：外科医からみた食道癌・胃癌における栄養管理の重要性

講師：宮崎大学医学部附属病院 光学医療診療部 副部長 武野 慎祐 氏

10/28 (土) (参加者：会員 102 名，会員外 3 名) *共催：ネスレ日本株式会社

- ① 情報提供：ネスレ日本(株) ネスレヘルスサイエンスカンパニー

- ② 講演：嚥下障害の基礎と専門職でなくてもできる嚥下障害の評価と対応

講師：潤和会記念病院 リハビリテーション療法部 言語聴覚士 三谷 興 氏

- ③ 講演：摂食嚥下障害への食支援とリハ栄養の実践

講師：鹿児島市医師会病院 摂食障害看護認定看護師 松尾 晴代 氏

12/9 (土) (参加者：会員 71 名，学生 3 名) *共催：株式会社 テルモ

- ① 情報提供：株式会社 テルモ

- ② 講演：輸液と栄養

講師：テルモ(株) 地域医療推進宮崎チームリーダー 竹ノ内 泰良 氏

- ③ 講演：臨床栄養における微量元素の重要性

講師：宜野湾記念病院 院長 湧上 聖 氏

福 祉

2/14・16 (金・土) (参加者：管理栄養士・栄養士 10 名，調理師 11 名)

- ① 児童施設や高齢者施設にてスチームコンベクションを使ったおやつや行事食メニューの実演研修

講師：九州電力(株) e-キッチンスタジオ福岡 HACCP コーディネーター 中山 ひろみ 氏

公衆衛生

1/13 (土) (参加者：会員 34 名，会員外 5 名)

- ① 講演：糖尿病腎症重症化予防のために行政栄養士が考えること

～熊本市における CKD 対策事業について～

講師：熊本市健康福祉局 保健衛生部 健康づくり推進課 管理栄養士 中尾 紗綾 氏

- ② グループワーク・意見交換

学校健康教育

3/17（土）（参加者：会員 10 名，会員外 2 名）

講演：器から広がる食育

講師：三信化工(株) 営業開発部 学校給食文化担当 チーフアドバイザー 海老原 誠治 氏

地域活動

7/2（日）（参加者：会員 34 名）

内容：自立支援型地域包括ケア会議助言者テキスト 2016 活用についての勉強会

(A-4. 管理栄養士国家試験対策講座)

一昨年・昨年受講者が数名足らずとなり、経費の捻出が厳しい状況が続いたのでしばらく様子を見ることにし、実施しなかった。

B. 共同研修会

『本会・自治体・関連団体からのそのおりの食事・栄養・健康に関する話題や政策的課題をもとにした依頼に応じ、またはこれと共同で、専門職として現に要求されている知識やスキルを向上させることを目的とした研修会を企画・実施する。』

(B-1. 宮崎県栄養士研修会) *宮崎県健康増進課 委託事業

宮崎県から委託を受け、県民の健康づくりの専門職として必要な最新の栄養学の技術を習得させ、栄養士の資質向上を図ることを目的とした研修会を下記のとおり企画・実施した。

- 1月28日（土） <参加者：190名（会員125名，会員外65名）>（会場：保健センター）
 - 13：00～14：30 講演Ⅰ：宮崎県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防指針(第1期)について
講師：宮崎県福祉保健部健康増進課 課長 矢野 好輝 氏
 - 14：40～16：10 講演Ⅱ：カフェインの安全性について ～カフェイン飲料との付き合い方～
講師：内閣府食品安全委員会事務局 情報・勧告広報課 課長補佐 松下 茜 氏

(B-2. 行政栄養士研修会) *宮崎県健康増進課 委託事業

宮崎県から委託を受け、「健康みやざき行動計画 21」を栄養・食生活の面から効果的に推進するために、市町村および保健所の行政栄養士の資質向上を図り、県民の健康づくりに資することを目的とした研修会を企画、実施した。

- 2月19日（月） <参加者：42名（会員37名，地域ケア会議関係職員5名）>（会場：保健センター）
 - 13：00～14：30 講演：行政栄養士に期待する自立支援型地域ケア会議について
講師：埼玉県和光市コミュニティケア会議助言者 水野 三千代 氏
 - 14：40～15：30 事例の読み方、助言等
 - 15：30～16：00 質疑応答、まとめ

(B-3. 宮崎県栄養士研修会) *宮崎県長寿介護課 委託事業

宮崎県から委託を受け、「介護・医療連携」を栄養・食生活の面から効果的に推進するために、栄養士の資質向上を図り、県民の健康づくりに資することを目的とした研修会を企画、実施した。

【地域包括ケア推進のための地域ケア会議実践研修会】（会場：保健センター）

- 10月22日（日）<参加者：90名>（内訳：栄養士63名，歯科衛生士8名，看護師4名，保健師4名，作業療法士3名，介護支援専門員3名，言語聴覚士2名，薬剤師1名，理学療法士1名，精神保健福祉士1名）
 - 13：00～13：30 講演「自立支援型地域ケア会議の推進に向けて専門職に求められていること」
講師：宮崎県長寿介護課 医療・介護連携室 與那嶺 佑樹 氏
 - 13：30～14：50 講演「自立支援型地域ケア会議における専門職の役割について」
講師：埼玉県和光市地域コミュニティ会議助言者管理栄養士 水野 三千代 氏
 - 15：00～16：30 個別具体の助言に向けての演習（グループワーク）
 - 16：30～17：00 全体討議・まとめ

(B-4. 多職種との合同研修会)

多職種間の連携を取りながら県民の健康づくりに資することを目的とした研修会を企画、実施した。

【宮崎県歯科医師会との合同研修会】(会場：保健センター)

○ 11月18日(土) 15:00～18:30

参加者：103名(栄養士56名、歯科医師23名、歯科衛生士19名、歯科助手5名)

内 容：①「嚥下動態から考える摂食・嚥下リハビリテーション ～嚥下造影検査を通して疾患・病態別の対応法を検討する～」

講師：宮崎大学医学部附属病院 宮崎市立田野病院 医師 黒木 洋美 氏

②「病院での緩和ケア食を地域にどう繋いでいくか」

講師：宮崎県立宮崎病院 管理栄養士 川西 ゆかり 氏

③「がん拠点病院における多職種連携 ～周術期口腔機能管理、栄養管理を中心に～」

講師：都城医療センター 歯科口腔外科 歯科医師 新屋 俊明 氏

④「地域での支援の実際」

講師：宮崎県栄養士会 会長 日高 知子

(B-5. 宮崎市在宅栄養士研修会) *宮崎市委託事業

宮崎市から委託を受け、訪問栄養指導を効果的に推進するために、栄養士の資質向上を図り、市民の健康づくりに資することを目的とした研修会を企画、実施した。

○2月8日(木) 参加者：26名(会員18名、会員外：8名)(会場：宮崎市保健所)

13:40～14:40 報 告：宮崎市の栄養改善事業について・今後の展望など

報告者：宮崎市保健所 健康支援課 矢野 祥代子 氏

14:50～15:50 講 演：地域における多職種連携について

講 師：クリニックうしたに 理事長・院長 牛谷 義秀 氏

(B-5. 日本栄養士会共同研修会)

県民が専門的な栄養分野において的確に指導が受けられるよう、様々な分野における専門的な知識・技術を習得させるため、日本栄養士会と共催で、全国的な動向や課題を即得つつ、最新の専門知識についての研修会を実施した。

【食生活と植物油栄養に関する講習会】 *共催：一般社団法人 日本植物油協会

○12月17日(土) <参加者：会員67名、会員外1名> (会場：JAアズムホール)

13:05～14:35 講演Ⅰ：植物油に関する基本情報について」

講 師：一般社団法人 日本植物油協会 専務理事 齊藤 昭 氏

14:45～16:15 講演Ⅱ：賢い油脂の摂り方を考える ～油脂の進歩と新たな情報について～」

講 師：聖徳大学 人間栄養学部 人間栄養学科 教授 池本 真二 氏

【児童福祉施設におけるクッキング講座】

○ 9月22日(金) 9:00～16:00 ○ 場所：延岡市社会教育センター

○ 参加対象：調理担当者(参加者：調理33名、講義38名)

○ 内 容：講義①：アレルギー食への献立展開 管理栄養士 山内 美智子 氏

講義②：災害時に対応できる調理の工夫 管理栄養士 飛田 恭子 氏

調理実習：(献立) 鮎めし、魚と野菜のちぎり天、はすがら(ずいき)の酢の物、八杯酢、かぼちゃの甘酒プリン

講 師：管理栄養士 奥田 佳美 氏

(C-1. 無料職業紹介事業)

○ 年間求人数 32件

○ 年間求職件数 8人

<公3：県民の食生活改善を支援する事業>

諸種の企画の開催や常設的相談窓口の設置、マスメディア、ホームページ、広報誌・書籍などの刊行物等による発信、その他広く県民に開かれた多彩な取り組みをとおして、健康と食・栄養に関して、県民への正しい情報の提供と適切な指導とケアを組織的に行うなどにより、県民一人ひとりが自ら食・栄養リテラシーを培うことを支援する。

A. 栄養ケア・ステーション事業

『県民に開かれた身近な窓口である「栄養ケア・ステーション」を拠点にして、講演会や栄養相談、調理実習など様々な手法を用いて県民とふれあい、県民一人ひとりの特性やニーズに応じた食生活・食事摂取の健全・適切なあり方を育むべく専門的支援を行った。

例えば、県民一般を対象とした食生活・食事摂取の改善のための栄養指導、慢性腎臓病対策事業、高齢者のいきいきと自立した生活を実現するための低栄養改善・疾病予防・寝たきり予防等のための講演、県内の各種施設の依頼に応じて食事の栄養分析を行い、必要に応じて食事内容や栄養についての専門的助言を行う事業などである。また、伝統料理・郷土料理の栄養成分表示や、特産物を使ったレシピ等の事業をとおして、広く県民ともに食文化の伝承と発展を図った。

なお、「栄養ケア・ステーション」とは、窓口を栄養士会事務局に置き、住民が気軽に相談できる電話相談、医療機関・福祉施設や在宅での栄養相談・食事指導、食育及び健康関連研修会や講演会・料理教室等への支援など、食の自立支援活動を地域密着型で掌り、地域住民の健康増進及び疾病予防・治療に貢献しているとするものである。』

(A-1. 講習・講座等支援事業)

自治体やその他の団体、施設等が主催する健康講座や調理講習等の企画・実施に協力し、食や栄養に関する講座・講習等を下記のとおり実施した。 ★…主催者名

栄養ケア・ステーション担当分

- 講話（魚を食べて元気になろう）…7/19(水) ★JF宮崎信漁連
- 講義（スポーツと栄養）…8/6(日) ★体育協会・スポーツ医・科学委員会
- 講演（市民公開講座：高コレステロール血症の方の食事療法について）★アステラス製薬株式会社
- 男の健康料理教室（講話・実習）…9/14,9/21,10/5,10/19 全4回 ★高岡まちづくり委員会
- 講演（中学生に必要な栄養について、スポーツ選手の食生活について気を付けること、受験期の食生活について…11/9(木) ★綾中学校
- 訪問看護研修(講義)…11/11(土) ★看護協会
- 講話（野球選手に必要な栄養指導…12/23(土) ★都城泉ヶ丘高校
- 講義（社会福祉施設における栄養士・調理員の役割について）…2/5(月) ★宮崎県社会福祉事業団
- 講座（長生きするための食生活について）…1/16(火) ★さんさんクラブ・うぐいすの会
- 報告（地域包括ケアシステム構築に向けた専門職の取り組みについて）★看護協会
- 講演・調理実習（高齢者の食事と栄養バランスについて）…1/30(火) ★妻高校
- 講義（食品の栄養成分表示について）…2/5(月) ★宮崎総合学院

職域・地域事業部担当分

- 糖尿病講習会…6/25(日)(医療事業部) ★日本糖尿病協会宮崎県支部
- 食育出前講座…10/12(火)(日向事業部) ★日向市保育協議会主任保育士会・給食部会
- 小児糖尿病生活指導講習会ヤングフェニックスサマーキャンプ…8/2(水)～8/6(日)
(医療事業部・学校健康教育事業部) ★日本糖尿病協会宮崎県支部
- 親子料理講習会…3/3(土) ★宮崎県学校給食会
- 腎臓病研修会での透析食の講義&料理教室…9/24(日)(日向事業部) ★日向地区腎臓病患者友の会
- 親子料理教室(アレルギー対応食)…10/21(土)(日向事業部) ★日向市男女共同参画社会づくり推進ルーム
- 料理教室…12/9(金)(日向事業部) ★日向市男女共同参画社会づくり推進ルーム協議会
- くすりと健康講演会(健康薬膳料理教室)…10/29(日)(都城事業部) ★都城北諸県郡業業団体連絡協議会
- 生活習慣病予防のためのおせち料理教室…12/10(金)(都城事業部) ★都城健康サービスセンター
- 生活習慣病予防のためのおせち料理教室…12/3(日)(都城事業部) ★都城事業部

(A-3. 栄養相談事業)

自治体やその他の団体等からの食や栄養・運動など健康全般に及ぶ多様な要請に応じ、当該依頼に応じた栄養相談や料理指導等を下記のとおり実施した。 ★…主催者名

職域・地域事業部担当分

- みやぎきナーズ Today2017…5/21：日向，5/13：延岡・児湯・小林，5/14：宮崎・都城 ★看護協会
- お口の健康フェスティバル…6/3（土）（都城事業部） ★都城歯科医師会
- 歯と口の健康フェスティバル 2017…6/3（土）（宮崎事業部） ★宮崎市郡歯科医師会
- 歯と健康の集い…6/10（土）（小林事業部） ★西諸歯科医師会
- 歯と口の健康市民の集い…6/3（土）（延岡事業部） ★延岡市歯科医師会
- 糖尿病講習会…6/25（日）（医療事業部） ★日本糖尿病協会宮崎県支部
- 野菜の日にちなんだ活動…8/26（土）（延岡事業部） ★延岡市？
- リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2017 宮崎…12/2(土)（宮崎事業部）
★リレー・フォーライフジャパン 2017 宮崎実行委員会・公益財団法人日本対がん協会
- 高鍋町社協まつり 2017…11/12(日)（児湯事業部） ★高鍋町社会福祉協議会
- 全国糖尿病週間 糖尿病無料検診と医療相談…延岡市 11/5（日）・都城市 11/13（日）・宮崎市 11/12（日）
（医療事業部） ★日本糖尿病協会宮崎県支部
- 地域と市民活動フェスタ（パネル展示、汁物のふるまい）…2/25（日）（日向事業部）
★日向市男女共同参画社会づくり推進ルーム協議会
- 日向市健康まつり…8/27（日）（日向事業部） ★日向市
- 宮崎市健康ふくしまつり…10/15（日）★宮崎市
- 健康長寿フェスタ…11/12（日） ★宮崎県
- 全国検査と健康展…12/10（日）（栄養ケアステーション：2名） ★宮崎県臨床検査技師会
- 栄養相談会…9/17（日）（都城事業部） ★ヤクルト都城販売
- ベジ活普及啓発活動イベント…10/8（日）（小林事業部） ★西諸地域・職域連携推進協議会作業部会
- まちの保健室…実施日：毎月第3日曜日（日向事業部） ★看護協会

- 電話相談
【内 容】 訪問栄養指導、食品の栄養成分、食べ方、調理方法、等
【件 数】 25 件

- ベジ活応援店登録 *宮崎県委託事業
【内 容】 県民の野菜摂取量増量に向けた取り組みを行う「ベジ活応援店」として登録を希望する飲食店等からの事前相談・表示の指導審査等を実施した。
【応募件数】 19 店舗

(A-4. 特定健診・保健指導事業)

特定保健指導における個別面談・健康講話等を下記のとおり実施した。

- 国富町…6月～12月 【個別栄養指導】133名 【訪問】2名
- 日向市…9月、10月、3月 【個別栄養指導】24名 【訪問】0名

(A-5. 重複多受診者訪問指導事業)

重複多受診者に対し、初回訪問で重複多受診の事情等の聞き取りと、必要に応じて生活指導・食事指導を行い、改善状況を把握するため2回目の訪問を実施した。

- 延岡市 【第1回目：66名，第2回目：64名】

(A-6. 在宅者支援事業)

訪問看護ステーション・包括支援センター等の依頼を受け、医師、看護師、ケア・マネージャー等と連携を取りながら、地域の高齢者または緩和ケアが必要な人に対してアセスメントを行い、栄養ケア・プランを作成し、適切な栄養管理を行った。

- 在宅での栄養管理に関する相談支援事業 *宮崎県委託事業
【内 容】県下3地区(県北・宮崎・都城)に栄養管理チームを立ち上げ、在宅栄養士研修の研修を行い、地域からの要請に応じた訪問栄養指導を実施した。
・訪問栄養指導問い合わせ15件・訪問0件
・地域ケア会議助言者用テキスト・訪問栄養指導パンフレットを作成・配布
- 宮崎市後期高齢者訪問栄養指導事業 *宮崎市委託事業
【内 容】管理栄養士が対象者に訪問栄養指導を実施した。
・訪問栄養指導：対象者19名(初回面談、電話、3ヶ月後訪問)

(A-7. 献立栄養分析事業)

各施設から依頼を受け、当該施設が作成した献立の栄養分析を行い、必要に応じて食事内容や栄養についての専門的助言を行う。

- 被留置者支給食カロリー分析
【依頼警察署】県内13警察署(高千穂・延岡・日向・西都・高鍋・高岡・宮崎南・宮崎北・都城・小林・えびの・日南・串間)
【実施件数】28件

(A-8. 料理コンクール等への協力事業)

下記のコンクール等に審査員として協力し、栄養学的な観点からの評価と全体的な評価の双方から意見を述べた。

- 家族で楽しめる「ベジ活」メニューコンテスト…12月書類審査・実技審査1/20(土)
(山下名誉顧問、甲斐理事) ★南九州大学・カゴメ
- ベジ活コンクール…一次審査(10月書類審査)・実演審査11/12(日)(会長)★宮崎県
- 西都児湯鍋合戦2017…11/19(日)(児湯：片岡理事) ★さいとこゆ観光ネットワーク
- お米料理コンクール…12/14(木)(甲斐理事)★JA宮崎県女性組織協議会
- しいたけ料理コンクール…1/11(木)～1/18(木)書類審査、2/3(土)実演審査(山下名誉顧問)
★宮崎県しいたけ振興会
- みやざきオリジナルDONグランプリ…10月書類審査、11/19(日)試食審査(会長)
★宮崎県米消費拡大推進協議会

(A-9. CKD対策事業)

透析導入前の慢性腎臓病者およびその家族を対象とした「低たんぱく調理教室」等を企画・実施した。

- 低たんぱく調理教室
 - ① 6/18(日)会場(宮崎県総合保健センター) 参加者16名
 - ② 10/1(日)会場(宮崎県総合保健センター) 参加者17名
- 栄養相談
3/11(日)CKD市民公開講座in宮崎
講話：食事のここを変えて腎機能を守りましょう 講師：楠木副会長
栄養相談(担当管理栄養士5名) 相談者多数

B.情報コミュニケーション事業

『県民が、自らの手で豊かな食生活を送れるよう、県民のニーズや目的に合った食や栄養に関する情報や、管理栄養士・栄養士が県民の健康づくりを支援するために必要な情報をマスメディア、広報誌、ホームページ等によって発信する。』

(B-1. マスメディアを介した情報コミュニケーション)

本年度は、下記の事業をとおして県民との情報の共有を図った。

○ テレビ

1/5(金) (UMK) 夕方ニュース Re ライフのコーナー「飲み過ぎたときはコレ!」

1/16(火) (UMK) 県政テレビみやぎげんきTV「アスリート弁当紹介」

3/30(金) (MRT) モーニングてらす m r t カフェ (アスリートメニュー紹介)

○ プライマリ・ケア研究会会誌への寄稿

(B-2. 広報誌の発行)

本会の公益目的事業の実施状況や、食と栄養・健康に関する情報などを掲載した広報誌「日向かぼちゃ」を2回(9月・3月)発行した。

(B-3. ホームページの運営)

本会の公益事業の実施状況や、研修・イベント内容・求人情報等について随時更新・公開した。

(B-4. 栄養指導媒体等の普及)

県民の食を通じた健康づくりの専門職として管理栄養士・栄養士に必要な最新かつ正しい知識を習得させるため、また、県民に対してわかりやすい栄養と食生活の支援を行うことができるよう、食や栄養・健康に関する資料(健康増進のしおり等)や媒体教材・専門書等を随時紹介、普及した。

C. 非常災害時支援事業

『近時、県内及び県外で自然等の災害が頻発しているところ、これらに遭遇した被災者の栄養状態・健康状態の悪化が憂慮される。災害時、避難所で生活している人や被災地域の人に対し、専門職としての知識や技能を生かして食や栄養に関する助言や支援および物資(栄養補助食品等)や支援金の寄付を行う。また、災害発生時に迅速に対応するためには、普段から研修(訓練)等を行い、行政や医療機関・業者(物資面)とのネットワークを形成しておく必要がある。日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT)の運営への協力などをとおして、非常災害時支援のために備える。』

【活動内容】

○ JDA-DAT リーダー研修会参加 【日 時】9/30(土)~10/1(日)

【場 所】神奈川県立保健福祉大学 【受講修了者】3名

○ MDA-DAT (JDA-DAT) 活動

11/3 (金・祝) 宮崎市防災訓練 (会場:大宮小学校)

・内容:炊き出し訓練(パッククッキング)、展示(防災食・パンフレット)

11/3 (金・祝) 大規模津波防災総合訓練 (会場:宮崎港)

★国土交通省九州地方整備局・宮崎県・宮崎市

<公4:県民の食環境整備を図る事業>

『関連職種や自治体・医療機関など関係団体との協働、地域における活動の担い手への支援と連帯などをもとに栄養・食生活改善のために住民を支援する幅広い連携関係を作るとともに、住民が互いに健康を支え合う地域社会づくりに参画するなど、県民一人ひとりの食環境整備を図る。』

A. 顕彰事業

県民の食生活改善および栄養改善に功労のあった者または団体に対して「功労者表彰」を、食や栄養に関する学術的研究発表または発明考案を行った者または団体に対して「特別表彰」を贈呈し、その功績をたたえる。これにより、食生活改善および栄養改善のための活動を奨励するとともに、これを地域社会の内外に普及しようとするものである。

【募集期間】 平成29年12月15日~平成30年1月31日

【選考委員会】 平成30年3月8日(木)

本年度については、以下のとおりであった。

○食生活及び栄養改善活動功労者表彰…個人 1名(横山 文子 氏) 延岡市
団体 なし

○特別表彰…なし

B. 食・栄養・健康に関する連携の形成等

県や市町村、その他の団体が企画・実施する食や栄養・健康に関する委員会や協議会に参加し、様々な団体との連携を深めながら、県民の食と栄養・健康を支えるヒューマン・ネットワークの形成や、制度や政策の改善・機能強化による、よりよい食環境づくりを図った。

【平成 29 年度 参加関連委員会等】

- ・宮日母子福祉事業団評議員会 評議員（会長）
- ・宮崎県CKD対策連絡協議会（副会長）
- ・みやざきの食と農を考える県民会議（会長）
- ・みやざきの食と農を考える県民会議中部地域支部会議（石田理事）
- ・みやざきの食と農を考える県民会議 東臼杵地域支部委員会（延岡・日向事業部）
- ・みやざきの食と農を考える県民会議南那珂地域支部委員会（日南事業部）
- ・宮崎県プライマリ・ケア研究会 学術広報委員会（米良監事）
- ・宮崎市健康ふくしまつり実行委員会（会長）
- ・宮崎県健康づくり推進協議会（会長）
- ・宮崎県地域・職域連携推進協議部会（会長）
- ・宮崎東諸県地域・職域連携推進協議部会（会長）
- ・宮崎県歯科保健推進協議会（日高会長）
- ・宮崎県体育協会スポーツ医・科学委員会（日高会長）（原口氏）
- ・宮崎県糖尿病講習会実行委員会（医療事業部）
- ・宮崎市歯科保健推進協議会（米良監事）
- ・各保健所運営協議会（延岡・日向・高鍋・都城・小林・日南 事業部）
- ・宮崎中央保健所運営会議（副会長）
- ・宮崎市保健所運営会議（米良監事）
- ・地域・職域連携推進協議会（延岡・日向・児湯・小林・都城・日南・宮崎事業部）
- ・日向小児生活習慣病対策委員会（日向事業部）
- ・都城緩和ケア研究会（都城事業部）
- ・日向市特定健診・保健指導推進委員会（日向事業部）
- ・自立支援地域ケア会議（五ヶ瀬町・椎葉村・延岡市・日向市・西都市・高鍋町・新富町・都城市・小林市・宮崎市・綾町・日南市・串間市）（各事業部）
- ・宮崎県スポーツ推進審議会（会長）
- ・宮崎県訪問看護推進協議会（副会長）
- ・宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト実行委員会、育成プログラム編成委員会（会長）
- ・都城市、三股町在宅医療・介護連携推進協議会（都城事業部）
- ・延岡在宅医療介護推進協議会（延岡事業部）
- ・県北在宅緩和ケア推進連絡協議会（延岡・日向事業部）
- ・串間市在宅医療介護連携推進協議会（日南事業部）
- ・宮崎県北部地域・職域連携推進協議会（延岡事業部）
- ・健康ひゅうが計画（第2次）推進委員会（日向事業部）
- ・都城市母子保健連絡協議会（都城事業部）
- ・都城保健所地域歯科推進協議会（都城事業部）
- ・北諸県郡地域・職域連携推進協議会（都城事業部）
- ・宮崎県医療介護推進協議会（会長）
- ・宮崎県食育・地産地消推進会議（石田理事）
- ・宮崎県健康長寿社会づくり推進会議（会長）
- ・宮崎県ロコモティブシンドローム対策協議会（会長）
- ・宮崎県医療費適正化委員会（会長）
- ・平成 38 年第 81 回国民体育大会宮崎県準備委員会（会長）
- ・延岡市歯科保健推進協議会（延岡事業部）
- ・西都市在宅医療・介護連携推進協議会（長友氏）
- ・宮崎県東諸県医療圏糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防対策協議会（会長）